

共同体感覚

令和2年度が始まりました。この原稿を書いている今、新型コロナウイルス感染で世界が騒然となっています。過ぎ去っていく日々の中で、ふと言いきれぬ不安に襲われます。こういう時こそ「共同体感覚」が大事になります。「一人ではない」、「お互い」という感覚です。「共同体」とは「家庭」、「地域」、「職場」、「仲間」など自分が属している集団です。その「共同体」を意識することが「共同体感覚」です。「共同体感覚」はフロイト、ユングと並んで心理学の三大巨匠として有名なアドラーが言い始めたことばです。

私たちは一人の例外もなく、自分ひとりだけの力で喜ぶことは不可能です。何らかの「人間関係」の中でしか生きられません。「人間関係」という要素を抜きにして「人生」は語れません。その「人間」とは、「自分」以外の家族を含めたすべての人です。しかし、普通自分が持っている限られた「エネルギー」を家族(夫や妻、子や肉親)との「人間関係」の修正や調整には消費しません。つまり、家族とは「人間関係」で「闘う」ことや「気を使う」ことはあまりありません。それはお互いに「共同体感覚」を持ち合わせているからです。「職場」ではどうでしょうか？あなたは「職場」の誰かと闘ってはいないでしょうか？職務に使うべき「エネルギー」を「競争」、「ぶつかり合い」、「優位性の誇示」、「揚げ足とり」、「悪口」、「怒り」、「侮辱」、「無視」、「自分の防御」などに消費していないでしょうか？もしそうであるなら、それらは「共同体感覚」がないために使わざるを得ない本当に無駄な「エネルギー」です。

そこで必要になってくるのが、「職場」における「共同体感覚」です。「共同体感覚」を持つことが、個人においても組織においても有意義に「エネルギー」を使用する方法だからです。「共同体感覚」があれば、「職場」の人たちは「争う」、「闘う」相手から、問題や困難と一緒に解決して

いく無駄な「エネルギー」を使わなくて済む「同志」、「仲間」に変わります。

世界は新型コロナウイルス感染で戦々恐々としています。そのような中でも「職場」は日常業務に追われています。「職場」でお互いが自己主張ばかりして、足を引っ張り合ったり、言い争ったり、非難し合ったりしている状況ではありません。大変な時こそ「共同体感覚」を持ち、新年度からの新しい「仲間」と一緒に、待ち構えている難局に立ち向かっていきましょう。



院長
沖田 光昭



令和2年度 新採用職員

翼 No.66

No.46

医療最前線なのに結核の話？ 結核は昔の病気じゃないの？



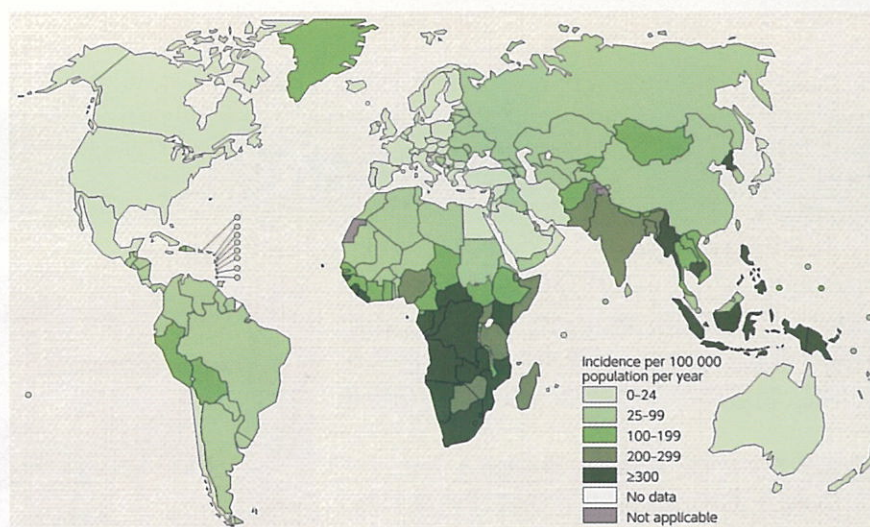
内科医長
川崎 広平

発病リスクが高まります。最近では医療の進歩によって様々な治療薬が開発されていますが、ステロイドホルモンや免疫抑制剤、関節リウマチ等に対して用いられる生物学的製剤等も人体の免疫力低下を生じさせるため、結核をはじめ種々の感染症への注意を要します。

◆結核を巡る最近の傾向と話題

日本における結核患者は高齢者に偏在（若い頃に感染し休眠状態にあった結核菌が、加齢による免疫力低下で再燃し発病に至る）していますが、近年のグローバル化によって、国内の外国人労働者数が増加したことに伴い、若年層で外国人の結核患者が急増しています。

世界の総人口の約1/4は結核に感染していると言われており、下図のように北米やヨーロッパ以外の地域では、現在も結核が蔓延しています。（結核は世界10大死因のひとつです）



世界での年間新規登録患者数（10万対）〔出典：WHO Global Tuberculosis Report 2018〕

2020年 オリンピックイヤーに当たる本年は、日本への渡航者は大幅な増加が見込まれ、結核をはじめ、輸入感染症の大規模な流行が懸念されています。

◆何に気を付ければ良いのか

現在、結核は確実に治療することが可能であり、周囲への感染予防のためにも、早期に診断し治療を開始することが重要です。2週間以上にわたって、咳や痰、微熱や食欲低下が持続するような際、特に高齢の方は、早めに医療機関を受診するようにしましょう。

みつぎの苑
認知症専門棟

新年の楽しみ

みつぎの苑認知症専門棟では、毎年1月1日にはユニット棟に設置しているくつろぎ神社にお参りをしています。今年も鈴を鳴らし「元気で過ごせますように。」「まだまだしっかり歩けますように。」とそれぞれの思いをお祈りされていました。また、利用者さまとともに新年の目標を立て、福笑いも行い、「目はこの辺かな?」「口はここでしょ。」と言いながら、

来上がりを見て、「なかなかいいのが出来たね。」「おもしろい顔になった。」と利用者さまも笑って楽しんでおられました。

1月29日にはレクリエーションの一環として「新年会」

を開催しました。今年は職員がチャップリンの装いでおもしろおかしく踊り、利用者さまも一緒に、手をたたいて歌ったり笑ったりと、とても賑やかで楽しい新年会となりました。これからも利用者さまが施設生活において「ここで過ごせて良かった。」と思っていただけるよう、日々のケアにしっかり利用者さまと関わるとともに、楽しめる行事を企画する等、今後も職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。



みつぎの苑
一般棟

新春によせて

みつぎの苑ユニットひかり棟では、年始の行事としてお正月に書初めをしました。利用者さまそれぞれの思い「健康でいたい。」「歩きたい。」など今年の目標を一筆。その他に、特設のひかり神社への参拝と初釜を行いました。

スタッフ手作りの鳥居をくぐり、賽銭箱にお賽銭を入れ、『二礼二拍手一礼』で、どの方も神妙な面持ちで参拝されました。「神様へのお願い事は?」の問いかけに、「今年はずっと元気に過ごしたい。」「内緒!!」と笑顔もありました。



参拝後の初釜では、自分で好みのお茶碗を選ばれ、和服姿の職員によるお点前。落ち着いた雰囲気の中で、お抹茶をいただかれました。「久しぶりに和服を見たわ。きれいね。」「お抹茶も美味しかったし、とっても良かったわ。」と好評でした。

これからもその人に寄り添いながら、楽しみのある生活を送っていただけるよう、季節を感じられる行事を行っていききたいと思ひます。



グループホーム
「かえで」

御調みくに幼稚園との交流

秋のある日、御調みくに幼稚園の園児たちがグループホーム「かえで」にボランティアに来てくださいました。

元気のいい16名の園児たちのあいさつに、入居者さまも「かわいらしいね。」「いい子じゃね。」と目を細めておられ、その後は、園児たちがピアノに合わせ「ふるさと」や、「幸せなら手をたたこう」など、入居者さまに馴染みのある曲を選んで歌ってくれました。



澄んだ歌声に、皆さん大変喜ばれました。

最後は園児たちから手作りのプレゼントを受け取り、握手をされました。園児たちの小さな可愛らしい手を、大事そうにそっと握って「また来てね。」「ありがとうね。元気がでたよ。」と声をかけておられました。

地域の方々の協力を得ながら、入居者さまに喜んでいただけるように今後も努めてまいります。

院内音楽会を開催します。

開催場所：公立みつぎ総合病院 玄関ホール

開催時間：10:30～11:00

令和2年度

5月13日水	11月16日月
6月 4日木	12月25日金
7月 7日火	1月 7日木
8月 7日金	2月12日金
9月18日金	3月 3日水
10月 6日火	



※新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し中止となる場合があります。

定期的に調べて安心!

がん検診

自分はきっと
がんにかからない



健康には自信があるし、
いまのところ症状がない
から大丈夫



がんは他人ごとではありません!!

日本人の**2人に1人**が“がん”になり、**3人に1人**が“がん”で亡くなっています。

また、がんにかかる人の約3割は**40～64歳の現役世代!**

ところが……

7割の人ががん検診を受けていません。

出典:「国民生活基礎調査」(厚生労働省)より

**どんなに気をつけていても
完全に防ぐことはできません!**

がんは様々な要因で起こる病気です。

また、早期のがんは自覚症状がほとんどありません。

**健康な体を維持するためには、定期的なチェックが不可欠です。
とくにがんは、自覚症状のない早期に発見することが重要です。**

尾道市民のみなさまへ **がん検診のご案内**

御調地区集団健診	場 所	健診日	申込締切
ヘリカルCT 肺がん検診	御調保健福祉センター	6月 5日(金)	5月19日(火)
みつぎいこい会館での集団健診	みつぎいこい会館	7月30日(木) 7月31日(金)	5月29日(金)
公立みつぎ総合病院での集団健診	公立みつぎ総合病院	8月～10月	
レディース検診 (乳がん・子宮頸がん検診)	御調保健福祉センター	12月16日(水)	11月 4日(水)

※対象年齢、料金など詳細についてはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 御調保健福祉センター TEL:0848-76-2235

運動不足解消 肥満・生活習慣病の 予防を始めませんか？

みつぎいきいきセンター

市民の健康や体力維持への意欲を高め、仲間づくり、生きがいづくりを目指し、「健康寿命」の延伸を目的に、「一次予防(健康づくり)」と「介護予防」を柱とした施設です。

筋力トレーニングマシンと有酸素運動マシンを使用して、効果的なトレーニングが行えます。

①利用できる方

18歳以上の方(高校生は除きます)

※通院療養中又は介護認定を受けておられる方は、必要に応じて主治医と相談してください。



②利用時間等

平日(火～金曜日)	午後3時から午後8時30分まで	入館は午後8時まで
土曜日・日曜日	午後1時から午後8時30分まで	
休 館 日	月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)	

③使用料(受付でお支払いください)

	1日	1年間
市内の方	210円	6,290円
市外の方	310円	10,480円

トレーニング機器及びシャワーの使用料を含む。



職員の紹介

公立みつぎ総合病院に入職して4年目になります。現在は、内科病棟の看護師として働いています。毎日入退院がある病棟のため、入院時にはご家族から情報収集し、退院してから生活のことなどを考えながら業務に関わらせていただいています。介護認定を受けている方が多いので、介護度が重度にならないように多職種と連携をとりながら情報共有して、一人の患者さまの退院にむけて関わっていく事が重要だと日々実感しています。今後ともよろしくお願いします。



看護師
掛田 彩

公立みつぎ総合病院に就職して2年目を迎えます。現在、回復期リハビリテーション病棟に勤務しています。患者さまのリハビリテーションを行う中で、身体状況や生活背景を把握することはもちろん、患者さまやご家族の望んでおられることを知り、お気持ちを理解することの大切さなど、沢山のことを学びました。



作業療法士
村上 卓也

まだまだ未熟で分からないことも多くありますが、先輩方にご指導いただきながら日々業務を行っています。これからも経験を重ね、患者さまやご家族に寄り添える作業療法士になれるよう頑張ります。よろしくお願いします。

公立みつぎ総合病院で社会福祉士として勤務し、9年が経ちました。地域包括ケア連携室、特別養護老人ホーム「ふれあい」を経て、現在デイサービスセンターの生活相談員として勤務しております。



社会福祉士
中尾 光秀

これまでの様々な利用者さまとの出会いの中で、利用者さま・ご家族に真摯に向き合うことの大切さや、築かれてきた関係性、生活背景、またどのように暮らしたいかなど全体的にその方を知ることの大切さを感じています。今後もその方らしさ、その方の生活・人生に寄り添わせていただくことを意識しながら、日々の出来事を新たな学びとし、微力ながら支援させていただきたいと思っております。よろしくお願いします。

公立みつぎ総合病院で薬剤師として勤務し、今年で3年目になります。



薬剤師
近藤 翔太

今年から第1病棟の担当になり、日々患者さまと接しながら患者さまの病状、服用されているお薬を把握し、お薬の効果がしっかり得られているか、副作用が現れていないかの確認を行い、医師、看護師をはじめとする多職種と連携をとりながら診療業務に努めています。情報量の多さに振り回され、不安になることもありますが、病室へ訪室し患者さまが笑顔を見せてくださった時はとてもやりがいを感じました。まだまだ知識・経験が浅く、至らぬ点も多いですが、先輩方のご指導のもと、日々貴重な経験を積ませていただいています。

医師異動のお知らせ

新任医師



内科部長
よし だ
吉 田 敬

JA尾道総合病院で呼吸器内科医として勤務していましたが、この度公立みつぎ総合病院で勤務させていただくこととなりました。呼吸器疾患のみならず内科一般の診療ができるように努力しますので、宜しくお願いします。



外科医師
はら だ たく み
原 田 拓 光

このたび4月1日より赴任しました原田と申します。一般外科を専門としております。患者様のために、全力を尽くしますので、よろしくお願い致します。



内科医師
わき もと あさひ
脇 本 旭

4月より内科医として赴任しました脇本 旭と申します。御調町へは、大学生の時分より実習などで何度も訪れ、素敵な町と病院だと思っていました。この度縁あって勤務することとなり、嬉しく思います。頑張りますので、宜しくお願いします。



リハビリテーション科医師
にし だ やす あき
西 田 康 朗

この度2020年4月1日から公立みつぎ総合病院でリハビリテーション科医師として働くことになりました西田 康朗と申します。医師4年目であり、まだまだ至らない点も多くあると思いますが、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

研修医



●医科研修医
おか しま る な
岡 嶋 瑠 那



●医科研修医
つき もと てん けい
月 元 天 啓



●医科研修医
く ぼ こう すけ
久 保 浩 介



●歯科研修医
いけ もと ゆ か
池 本 有 加

退任医師

●精神科部長 つか はら のぼる 塚 原 登 (4/1 付 精神科医師 会計年度任用職員)

●内科医長 かわ さき こう へい 川 崎 広 平
●医科研修医 はっ とり しん 服 部 慎

●外科医師 おお つか ひろ ゆき 大 塚 裕 之
●医科研修医 なか もと けん た 中 本 健 太

●産婦人科医師 ま の たか ふみ 眞 野 隆 文
●歯科研修医 いず もと さ 彩 泉 本 彩 季

基本理念

地域包括ケアの実践と地域包括ケアシステムの構築
及び住民のための病院づくり

公立みつぎ総合病院科別診療割表

令和2年4月1日改定

TEL: 0848-76-1111

	科 別 / 曜 日	月	火	水	木	金	土	備 考
午前	内 科	一 診	渡 辺	今 村 (第2・第4)	渡 辺	今 村	渡 辺	(予約診療)
		二 診	吉 田	吉 田	吉 田	矢 野	矢 野	
		三 診	矢 野	佐々木	(循環器内科) 広島大学	山 本	佐々木	
		四 診	奥 本	山 本	(脳神経内科) 広島大学	(腎臓内科) 奥 本	山 本	
		五 診	佐々木	脇 本	今 村	脇 本		
	循環器内科	佐々木	佐々木			佐々木		
	小 児 科	上 村	上 村	上 村	上 村	上 村		
	外 科	原 田	菅 原	河 合	松 本	菅 原		
	栄養サポート・ステーション	平 井						
	整形外科 (リウマチ科)	一 診	林	坪 河	林	石 井	茂 木	(予約診療)
		二 診	石 井	広島大学	茂 木	広島大学	坪 河	
	脳神経外科	松 岡	広島大学	西 村	松 岡	西 村	広島大学 (脳血管内治療専門外来) (第1・第3)	(予約診療)
	産 婦 人 科							
	泌 尿 器 科	上 田	上 田	上 田	上 田	上 田		
	眼 科		広島大学	広島大学		広島大学		
	耳鼻いんこう科	広島大学	広島大学	広島大学	広島大学	広島大学		
	精 神 科	塚 原	塚 原	塚 原	塚 原	塚 原		(予約診療)
	皮 膚 科	大 原	大 原	大 原	大 原	大 原		
	リハビリテーション科	石 井	坪 河	林	片 平			(予約診療)
	歯 科	占 部 日 浅 手 島 大 上	占 部 日 浅 手 島	占 部 日 浅 手 島	占 部 日 浅 手 島 名 原 (第1・第3・第5)	占 部 日 浅 手 島		(予約診療)
午後	緩和ケア外来			松 本				毎週14:00~16:00 (予約診療)
	禁煙外来			矢 野				毎週14:00~16:00 (予約診療)
	よろず相談外来					春 間		毎週13:00~16:00 (予約診療)
	小 児 科 (予防接種)	上 村 14:00~15:30 (受付)		上 村 14:00~15:30 (受付)				
	耳鼻いんこう科		子ども外来 15:00~16:30			子ども外来 15:00~16:30 補聴器外来 第1・第3 15:00~		
	精 神 科	専門外来			専門外来			(予約診療)
	歯 科	大 上	手 島	手 島	占 部 日 浅 (第1・第4) 名 原 行 徳 (第1・第3・第5) 伊 藤 矯 正 歯 科 (第2・第4)	手 島		(予約診療)

(休診日) 日曜日、祝日、第2・4・5土曜日、12月29日~1月3日

(診療受付時間) 午前8時00分~11時30分

(診療開始時間) 午前8時30分~(但し眼科・10時00分~)

ご意見、ご感想をお聞かせください

患者さまならびに地域の皆さまと共に作成したいと考えております。ご要望をお待ちしております。

TEL 0848-77-0955 FAX 0848-77-0956

E-mail: tiiki@mitsugibyouin.com

ホームページは「みつぎ病院」で検索

発行：尾道市立総合医療センター

公立みつぎ総合病院 広報誌編集委員会